#### 令和5年度風間浦村地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

#### │1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域は漁業と林業が基幹産業であり、農家の経営規模が小さく、自給農家がほとんどである。

また、他市町村と比べ農地1筆あたりの面積が小さいことや平坦な農地が少なく、農業者の高齢化・担い手不足が進んでいるため、新規就農や農地の大規模化・機械化が困難である。

さらに、当地域の課題でもある有害鳥獣による農作物被害が発生しており、農業者の生産意欲が低下している。

### 2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力 強化に向けた産地としての取組方針・目標

当地域は専業農家もおらず自給的農家がほとんどである。そのような中で、かぼちゃについては、農協が中心となって下北地域で一株一果どりの「一球入魂かぼちゃ」としてブランド化を図っており、当地域でも1戸の農家が生産出荷しているため、農協や普及指導員と連携して栽培技術の向上を図るとともに、農業委員会とも連携しながら、自給的耕作者に対して働きかけて新たな作付希望者を掘り起こし、当地域の水田農業の発展を図る。

#### 3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

当地域の水稲作付面積は約3haと非常に少ないため、作付拡大しても需要に応じた米生産は可能であるが、農業者の高齢化や担い手不足で作付拡大は難しいことから、現在の水稲作付面積を維持していくこととする。

また、現在水稲作付けされていない水田についても村内における水稲自給力確保の観点から水田機能を維持することを基本とする。

## 4 作物ごとの取組方針等

(1)主食用米

地産・地消を中心として需要に応じた米の生産を行う。

(2) 備蓄米

「取組なし」

- (3) 非主食用米
  - ア 飼料用米 「取組なし」
  - イ 米粉用米 「取組なし」
  - ウ 新市場開拓用米 「取組なし」

- エ WCS 用稲 「取組なし」
- オ 加工用米 「取組なし」
- (4) 麦、大豆、飼料作物 「取組なし」
- (5)そば、なたね「取組なし」
- (6)地力増進作物 「取組なし」
- (7)高収益作物

「かぼちゃ」については、農協が中心となって下北地域で「一球入魂かぼちゃ」ブランドとして産地化を図っていることから、地域設定の産地交付金を活用し、これに取り組み農家所得の向上を図る。

5 作物ごとの作付予定面積等 ~ 7 産地交付金の活用方法の概要

別紙のとおり

# 5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

r	(早世:Na)					
作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和 5 年度の 作付目標面積等	
।।।ਅਚ		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	2. 6		2.5		2. 4	
備蓄米						
飼料用米						
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲						
加工用米						
麦						
大豆						
飼料作物						
・子実用とうもろこし						
そば						
なたね						
地力増進作物						
高収益作物	0.14		0. 15		0. 15	
かぼちゃ	0.14		0. 15		0. 15	
その他						
畑地化						

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	 前年度(実績)	目標値
				131及(天順)	日本に
1	かぼちゃ	地域振興作物助成	作付面積	(令和4年度) 0 . 1 4 h a	(令和 5 年度) 0 . 1 5 ha

必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。 目標期間は3年以内としてください。

#### 7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:青森県

協議会名:風間浦村地域農業再生協議会

整理番号	使途 1	作期等。2	単価 ( 円 / 1)0 a	対象作物 3	取組要件等 4
1	地域振興作物助成	1	6,600	かぼちゃ	実需者へ出荷、販売を行う

1 二毛作及の研畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に

工毛作)」耕畜連携の場合は使途の名称に「

耕畜連携) と記入してぐだ

さい。